

平成27年度 決算状況				人口増減率	人口密度	区分	住民基本台帳人口	うち日本人	産業構造	都道府県名	団体名	市町村類型	V-2
				27年国調 22年国調	47,535人 47,940人	28.1.1	47,515人	46,784人	区分	08	4433		
				増減率	-0.8%	1.1	47,576人	46,888人	22年国調	茨城県	阿見町	地方交付税種地	1-3
				積度	71.40 km <sup>2</sup> 666人	1.1	-0.1%	-0.2%	17年国調				
歳入の状況 (単位:千円・%)													
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工開特× 旧産炭× 山振振× 過疎× 首都○ 近畿○ 中部× 財政健全化等○ 指数表選定×	区	平成27年度(千円)	平成26年度(千円)	
地方税	7,455,153	47.0	7,028,277	78.3	普通税	7,028,277	94.3	-	×	茨城県	15,862,755	15,595,691	
地方譲与税	182,903	1.2	182,903	2.0	法定普通税	7,028,277	94.3	-	×		15,007,469	14,903,003	
利子割交付金	9,072	0.1	9,072	0.1	市町村民税	3,108,993	41.7	-	×		855,286	692,688	
配当割交付金	34,128	0.2	34,128	0.4	個人均等割	81,487	1.1	-	×		173,642	211,214	
株式等譲渡所得割交付金	33,160	0.2	33,160	0.4	所得割	2,343,703	31.4	-	○		681,644	481,474	
地方消費税	821,579	5.2	821,579	9.2	法人均等割	154,256	2.1	-	○		200,170	-284,874	
ゴルフ場利用税交付金	48,870	0.3	48,870	0.5	法人税割	529,547	7.1	-	○		60	100	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	3,417,874	45.8	-	○		-	-	
自動車取得税交付金	33,416	0.2	33,416	0.4	うち純固定資産税	3,378,546	45.3	-	○		548,560	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	90,427	1.2	-	○		-	-	
地方特例交付金	31,605	0.2	31,605	0.4	市町村たばこ税	410,983	5.5	-	○		-	-	
地方交付税	777,964	4.9	680,297	7.6	特定外普通税	-	-	-	○		-	-	
内普通交付税	680,297	4.3	680,297	7.6	法定外普通税	-	-	-	○		-	-	
内特別交付税	97,667	0.6	-	-	目的税	426,876	5.7	-	○		-	-	
内震災復興特別交付税	-	-	-	-	法定目的税	426,876	5.7	-	○		-	-	
(一般財源計)	9,427,850	59.4	8,903,307	99.2	入湯税	-	-	-	○		-	-	
交通安全対策特別交付金	7,830	0.0	7,830	0.1	事業所税	-	-	-	○		-	-	
分担金・負担金	163,845	1.0	-	-	都市計画税	426,876	5.7	-	○		-	-	
使用料	200,982	1.3	24,401	0.3	水利地益税等	-	-	-	○		-	-	
手数料	135,784	0.9	-	-	法定外目的税	-	-	-	○		-	-	
国庫支出金	1,648,695	10.4	-	-	旧法による税計	7,455,153	100.0	-	○		-	-	
国庫提供交付金(特別区財調交付金)	33,104	0.2	33,104	0.4	内				○				
都道府県支出金	969,653	6.1	-	-	議員公務災害	-	-	-	○		268	838,304	3,128
財産取	12,579	0.1	2,397	0.0	非常勤公務災害	-	-	-	○		-	-	
寄附入金	986	0.0	-	-	退職手当	-	-	-	○		-	-	
繰入金	744,584	4.7	-	-	事務機共同	-	-	-	○		12	38,400	3,200
繰越金	692,688	4.4	-	-	税務事務	-	-	-	○		-	-	
繰入金	429,475	2.7	1,211	0.0	老人福祉	-	-	-	○		-	-	
うち地方債	1,394,700	8.8	-	-	伝染病	-	-	-	○		-	-	
うち減取補填債(特例分)	-	-	-	-	合				○		268	838,304	3,128
うち臨時財政対策債	610,000	3.8	-	-					○		-	-	
歳入合計	15,862,755	100.0	8,972,250	100.0					○		-	-	
歳入の状況 (単位:千円・%)													
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	決算額	構成比	(A)のうち	(A)の	基準財政収入額	平成27年度(千円)	平成26年度(千円)	
人件費	2,364,382	15.8	2,163,105	22.5	議会費	149,649	1.0	149,649	504,085	6,363,409	6,102,037		
うち職員給与	1,509,652	10.1	1,347,631	-	総務費	1,891,447	12.6	280,952	1,565,637	7,040,576	6,808,547		
扶助費	2,650,431	17.7	847,374	8.8	民生費	4,852,148	32.3	202,356	2,586,465	8,131,623	7,868,370		
公債	1,296,388	8.6	1,293,383	13.5	衛生費	1,212,394	8.1	122,623	998,137	9,421,924	9,267,538		
元利償還金	1,174,368	7.8	1,171,901	12.2	労働費	17,015	0.1	-	-	9,421,924	9,267,538		
一時借入金	122,020	0.8	121,482	1.3	農林水産業費	270,813	1.8	4,500	204,742	2,267,538	2,267,538		
(義務経費計)	6,311,201	42.1	4,303,862	44.8	商工費	526,291	3.5	4,515	501,618	2,267,538	2,267,538		
物産費	2,630,032	17.5	1,999,949	18.7	土木費	1,905,760	12.7	808,272	1,261,304	2,267,538	2,267,538		
維持補修費	157,808	1.1	132,256	1.4	消防費	797,666	5.3	149,643	619,596	2,267,538	2,267,538		
補助費等	1,824,283	12.2	1,668,178	9.7	教育費	2,087,898	13.9	516,466	1,500,450	2,267,538	2,267,538		
うち一部事務組合負担金	740,254	4.9	740,254	6.8	災害復旧費	-	-	-	-	2,267,538	2,267,538		
繰出	1,932,560	12.9	1,709,080	17.2	公債	1,296,388	8.6	-	1,293,383	2,267,538	2,267,538		
積立	46,404	0.3	45,689	-	諸支出金	-	-	-	-	2,267,538	2,267,538		
投資・出資金・貸付金	15,854	0.1	1,035	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-	2,267,538	2,267,538		
前年度繰上充用金	-	-	-	-	歳入合計	15,007,469	100.0	2,089,327	10,680,981	2,267,538	2,267,538		
投資的経費	2,089,327	13.9	820,932	8.8						2,267,538	2,267,538		
うち人件費	200,720	0.1	200,720	2.1	経常経費充当一般財源等計	8,794,980	58.7	-	-	2,267,538	2,267,538		
普通建設事業費	2,089,327	13.9	820,932	8.8	經常収支比率	91.8%	(98.0%)	-	-	2,267,538	2,267,538		
うち補助	727,968	4.9	68,900	0.7	(減取補填債(特例分)及び臨時財政対策債除く)	-	-	-	-	2,267,538	2,267,538		
うち単独	1,200,424	8.0	740,870	7.9	歳入一般財源等	11,536,267	77.4	-	-	2,267,538	2,267,538		
内災害復旧事業費	-	-	-	-	歳入合計	15,007,469	100.0	2,089,327	10,680,981	2,267,538	2,267,538		
内失業対策事業費	-	-	-	-						2,267,538	2,267,538		
歳入合計	15,007,469	100.0	10,680,981	71.4						2,267,538	2,267,538		

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。  
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。  
3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
4. 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
5. 面積については、調査年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。  
6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)